



弘法大師空海 誕生1250年 2023年1月1日 弘法大師空海が生まれて1250年になる記念日です。 弘法大師空海 誕生1250年 2023年1月1日 弘法大師空海が生まれて1250年になる記念日です。

救うことは学べないと感じ、私度僧(自称僧侶)として山林

「真言宗」を開宗してからも、高神山神護寺で僧侶一般信徒への結縁灌頂や、東大寺に常設の灌頂道場を作るために尽力するなど、その活動は多岐に亘り

来る令和五年六月十五日は、弘法大師空海上人がお生まれになつてから一二五〇年になります。そこで今回は、より身近にお大師さまを感じて頂くために、そのご生涯を紹介していきます。

幼年の頃から頭脳明晰で、かつ仏教への信仰が篤かったと伝えられています。その一端として、七歳の時には多くの人々を救いたいと誓いを立て、捨身ヶ嶽から身を投げたところ、天女に救われ、より仏教への信心を篤いものにしたとき

山林修行後、二十二歳の時に東大寺で戒を受けて正式な僧侶としての活動を始めます(ただし、国に認められていない)。

その後、密教を修めたお大師さまは日本へ戻ると、朝廷へ唐での修学の様子や集めた資料、經典の数々を報告し、密教の教えを根本とした「真言宗」を開宗し、日本を代表する僧侶として活動されます。



慈光 第77号 2023.1.1発行 宝蔵院 川口市安行慈林954 TEL048(281)3321 FAX048(281)3305

弘法大師空海 ご生誕一二五〇年に向けて お大師さまと出会う

れになりました。お大師さまは、幼年の頃から頭脳明晰で、かつ仏教への信仰が篤かったと伝えられています。その一端として、七歳の時には多くの人々を救いたいと誓いを立て、捨身ヶ嶽から身を投げたところ、天女に救われ、より仏教への信心を篤いものにしたとき

初薬師大護摩修行(ご縁日)

令和5年1月8日 午後12時半から法話 13時より護摩修行

慈林薬師大護摩

慈林薬師では毎月8日ご信徒の諸願成就を祈禱する御護摩を修法しています。御護摩の霊験利益は、数限りなく古来多くの方から信仰をいただいております。

御護摩とは 薬師如来を御本尊とし、その前に壇を設け、さまざまな供物を捧げ、護摩木という特別なまきを焚いて御本尊に祈る真言宗の秘法です。御護摩の火は智慧を象徴し、まきは煩惱を表わしています。御護摩の祈禱を通じてまきという煩惱を薬師如来の智慧の炎で焼きつくし、ご信徒の願いが清浄な願いとして高まり成就することを祈ります。

お護摩料

Table with 2 columns: 護摩料種類 and 金額. Includes 特別大護摩料 30,000円以上, 大護摩料 10,000円, 護摩料 5,000円, 護摩料 3,000円.

護摩願意一覧

Table with 2 columns: 願い and 護摩. Lists various wishes like 家内安全, 工場安全, 商売繁盛, etc.

紙面の都合上、ごく一部しか紹介できませんでしたが、ご生涯についてみてきました。最後に、お大師さまの呼び名についてみていきます。

お大師さまの僧侶としての名前は「空海」といいますが、一般的に通じる呼び方は「弘法大師」や「南無大師遍照金剛」、「お大師さま」の方が馴染み深いのではないのでしょうか。



まずは弘法大師という呼び名についてですが、「●●大師」と呼ばれる方は多くいますが、多くの人が「大師」と言えば弘法大師をイメージしていると思います。大師号は、生前の功績などを讃えて朝廷から頂く諡ですが、お大師さまの諡号である弘法(弘法利人)は「法(密教の教え)を弘めて人々を救うこと」を意味しています。そう考えると、人々を教化してきたからこそ、この大師号が贈られ、多くの人の中で大師弘法大師という構図が出来上がったのだと思います。

副住職 憲寿記